

生き物の「多様な性」にフォーカスした特別イベント

夜のサンシャイン水族館「性いっぱい展」が 2019年11月4日(月・振休)まで期間限定で開催

館長が「生き物たちの生きる根源」と語る性の世界とは!?

サンシャイン水族館(東京・池袋、館長:丸山克志)は本日9月27日(金)の夜から11月4日(月・振休)までの期間に夜間特別営業(18:30~22:00)で、普段なかなか見ることのできない海の生き物たちの「性」に関するコンテンツを体験できる、夜のサンシャイン水族館「性いっぱい展」を開催いたします。



特設サイト: <https://sunshinecity.jp/file/aquarium/sexy/>

夜のサンシャイン水族館「性いっぱい展」は、コンセプトを「生き物たちの性の多様性」とし、豊富なコンテンツで生き物たちの性について学ぶことができるイベントです。館内は、照明を落とした「歓楽街」ゾーン、ピンクの照明に照らされた「ムーディーなお部屋」ゾーンに分かれており、通常時とは打って変わりオトナな雰囲気の水族館に大変身。ピンクに照らされる水槽の中で悠々と泳ぐ魚たちは、どこか艶めかしく映ります。また、「性」にまつわるコンテンツも盛りだくさん。じっくり見るのもドキドキしてしまうような、「カワテブクロ」「ヒメジャコガイ」など見た目が変わった生き物たちの特設水槽や、生き物たちの「性」事情をこっそり見ることができる「のぞきBOX」など、私たちの好奇心を煽る仕掛けが多く、ドキドキで心拍数が上がりっぱなしの展示内容となっています。生き物の性について知ること、この星が持つ神秘的な多様性を知るとともに、私たちの営みについても見直すいいきっかけになることでしょうか。サンシャイン水族館の、新たな一面をご覧ください。



会場オフィシャルスチール素材ダウンロードURL 【URL】 <http://bit.ly/2IMOSNa> 【PASS】 sunshine
開催リリース広報用素材ダウンロードURL 【URL】 <http://bit.ly/2zvdDPP> 【PASS】 sunshine

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・中山・大浦
TEL. 03-3989-3329 (平日9:30~18:00) FAX. 03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

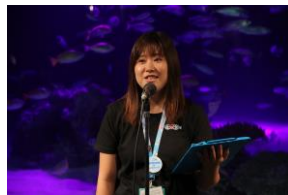
【内覧会 レポート】 あえてムーディーで色っぽく、生き物の素晴らしさを伝える

2019年9月25日に実施したメディア向けの内覧会では、サンシャイン水族館館長の丸山克志による挨拶から始まり、企画担当者による見どころの説明、飼育員スタッフによる「性いっぱいトーク」を行いました。

館長は、「生き物の性の世界については、展示で取り扱いたいと長年考えていました。水族館は、多様性に富んだ生き物の世界の大切さをお伝えするという使命があり、生き物の生きる根源である『性の世界』も伝えたいのです。」と、今回の展示に込めた思いを語りました。「性いっぱい展」では、あえてムーディーで色っぽく、人の目線からの表現方法を使用しており、広く人々に関心を持ってもらう工夫をしています。企画担当者の解説では、豊富なコンテンツの中でも、おススメの見どころは「シオマネキ」の性解説パネルで、「可愛いテイストでおすすめです」と語り、「来館者には、生き物の性って多様で面白いなあという気持ちになっていただけたら嬉しいです。」と話を締めくくりました。続いて行われた「性いっぱいトーク」は、会期中の金・土曜日に行われる、飼育スタッフによる生き物たちの性にまつわる学術的な話を聞くことができるイベント。人間に例えると「エロい」ことでも、生き物が目的を遂げるためと考えれば「神秘」であり、「フジツボのペニスは体長の8倍の長さ」など、生き物の神秘的な魅力を存分に語りました。生き物の性についてより知識を深められる、精一杯な「性いっぱいトーク」、皆さんも是非聞いてみてはいかがでしょうか。



館長 丸山克志



性いっぱい展企画担当者



飼育スタッフによる「性いっぱいトーク」の様子

【コンテンツ紹介】 イベント限定のお楽しみがたくさん！

(1) “性”に注目すると見る目が変わる!? 変わった生き物たちにワクワク

特設水槽には、「カワテブクロ」と「ヒメジャコガイ」が登場。不思議な生き物たちを観察しながら、ナニに見えるか考えてみましょう。また、生き物の「交尾・交接」や「産卵」の瞬間をおさめた動画を館内で公開していたり、普段サンシャイン水族館にいる生き物たちのキャプションに「性」に関するものを追加したりと、「性の世界」にどっぷりと浸ることができる内容盛りだくさんとなっています。



<カワテブクロ>

ヒトデの仲間。大きな手袋のように見えることから、カワテブクロの名前がついた。このヒトデの大きな腕があるものにも似ていると話題になることがある。



<ヒメジャコガイ>

二枚貝の仲間。ピラピラした外套膜（がいとうまく）は鮮やかである。殻を閉じる力は強く、うかつに指を入れると危険である。美味。



<トラフザメ>

柔和な顔つきからは想像できない交尾行動。オスがメスの胸鰭（むなびれ）に噛みつき動きを封じて、2本のクラスパー（生殖器）を挿入する。激しすぎてメスが負傷することもある。



<バイカルアザラシ>

サンシャイン水族館のバイカルアザラシのオスはメスがその気になるまで全力で交尾を仕掛ける。メスはその気になるまで全力で交尾を拒む。

(2) 秘密のBOXで、“性”をさらにディープに感じる

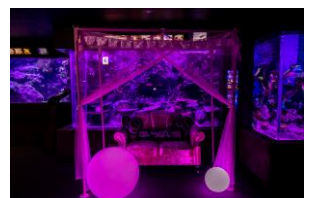
本イベントでは、展示を「視」るだけでなく、さらにディープに感じるができるBOXが登場。こっそりのぞいてみると、カニの交接や生殖器を間近に見られる「のぞきBOX」や、サメの生殖器を実際に触って感じることができる「おさわりBOX」など、館内に点在している秘密のBOXを探してみてください。



おさわりBOX

(3) ピンクでムーディーなフォトスポット

館内の2箇所にフォトスポットを設置。「歓楽街」「ムーディーなお部屋」という世界観に応じて、ピンクに照らされた水槽やネオンの輝くロゴ、ピンクのソファールと共に写真を撮ることができます。「性いっぱい展」で精一杯な映えを目指してみよう。



ピンクのソファール

(4) 一緒にいる人の正体が分かっちゃう？ あなたの“性”態診断

館内の1階にパネルを設置。男女別で質問に答えていくだけで、自分は生き物に例えるとどんなタイプなのかを診断できる。一緒に行く人の正体も明らかになっちゃうかも!?

(5) 開けるとそこはドキドキの世界「性いっぱい袋とじ」

本イベントの来場者全員に「性いっぱい袋とじ」をプレゼント。表は館内マップ、裏には性に関する用語辞典、そして袋とじを開けると…？ドキドキな中身は、来場してぜひ自身の目で確認してみてください。



「性」態診断

- ・性いっぱい展オリジナルマスキングテープ 550円（税抜）
性いっぱい展のオリジナルイラストを可愛らしくあしらいました。身の回りのものに貼って性いっぱいをアピールしましょう。
- ・性いっぱい展オリジナルTシャツ 2,700円（税抜）※S・M・Lの3サイズ展開
性いっぱい展のオリジナルイラストを使用したTシャツ。オシャレに性いっぱいを取り入れてみては。

上記以外にも、性いっぱい展オリジナルミニタオル、クリアファイル、アクリルキーホルダー、缶バッジを販売します！



人気ライター・イラストレーターが、「性いっぱい」紹介！

本イベントでは、生き物の「性」を伝えるパネルにて、人気ライターによるコメント、人気イラストレーターによるイラストを起用しています。

<山本マサヤ>

心理戦略コンサルタント
メンタリズムパフォーマンス



<上野>

「ラブホの上野さん」原作者



<チルチッタ>

イラストレーター



<横山寛多>

イラストレーター



チンアナゴの求愛

彼の愛!!
距離接近

チンアナゴのオスが身を乗り出してメスに顔を近づけるという行為は、実は行動ではないと考えられています。目の前にいるチンアナゴが、自分が近づける距離に達したことを知らせる警告と警戒反応の両方でもあるんです。人間でも、相手の顔を見ながら近づける距離を測る行為が、これは「相対効果」の応用で、相手の顔と自分の顔を近づけると不安や、恥ずかしさから来るドキドキを安心と勘違いしてしまうんです。もちろん「距離接近」は思わぬ下心を出している場合があります。相手と距離を近づけることで、自分のドキドキを隠すことができます。もしかしら、チンアナゴの世界も肉食系の男子・女子がモテるのかもしれない。

シドントニス・マルチブクテータスの繁殖

闇の呪厄依頼
LOCK ON!!

繁殖や産卵など、シドントニス・マルチブクテータスのオスになることは出来ません。シドントニス・マルチブクテータスは、卵の口の奥に卵を産み付けるという習性を持つため、産卵の際には卵の口を開けて卵を産み付ける必要があります。オスのシドントニス・マルチブクテータスは、卵の口の奥に卵を産み付けてから、自分の手を卵の口奥に押し込んで卵を産ませることで、自分の子供を産むのを助けてくれるのです。人間でも、自分の子供を産むのを助けてくれる人が、自分の子供を産むのを助けてくれる人は、自分の子供を産むのを助けてくれる人です。人間でも、自分の子供を産むのを助けてくれる人は、自分の子供を産むのを助けてくれる人です。

サンゴの産卵

サンゴは一年に一度、産卵を行います。産卵の際には、自分の卵を産むだけでなく、自分の卵を産むためのエネルギーを消費する必要があります。人間でも、自分の卵を産むためには、自分の卵を産むためのエネルギーを消費する必要があります。人間でも、自分の卵を産むためには、自分の卵を産むためのエネルギーを消費する必要があります。

タツノオトシゴの仲間の繁殖

産卵の際には、産卵のためのエネルギーを消費する必要があります。人間でも、自分の卵を産むためには、自分の卵を産むためのエネルギーを消費する必要があります。人間でも、自分の卵を産むためには、自分の卵を産むためのエネルギーを消費する必要があります。

開催概要

イベント名：夜のサンシャイン水族館「性いっぱい展」
 開催期間：2019年9月27日（金）～11月4日（月・振休）※10月17日（木）は休業
 営業時間：18:30～22:00
 ※最終入場は1時間前。※水族館の通常営業は18:00（最終入場17:00）まで。
 会場：サンシャイン水族館 本館（東京都豊島区東池袋3-1 サンシャインシティ ワールドインポートマートビル・屋上）
 入場料金：大人（高校生以上）2,200円、子ども（小・中学生）1,200円、幼児（4才以上）700円、ペア（高校生以上）3,500円
 ※サンシャイン水族館公式WEBチケット及び全国のコンビニ店舗（セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ）で前売り券を発売中。
 ※ペアチケットは本イベント期間のみ販売します。

U R L : <https://sunshinecity.jp/file/aquarium/sexy/>

※状況により、内容が変更になる可能性がございます。※画像はすべてイメージです。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・中山・大浦
 TEL. 03-3989-3329（平日9:30～18:00） FAX. 03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp